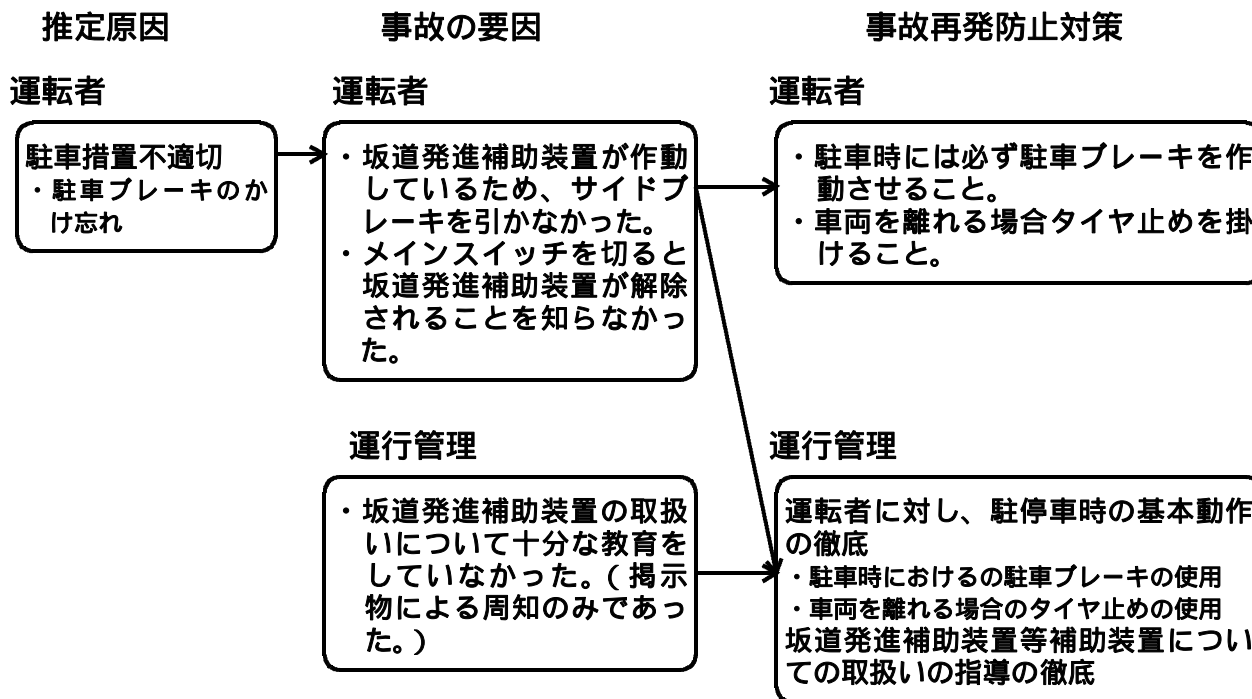


事件事例 8 (一般乗合) 駐車ブレーキを引かずに降車したため下り坂で自走し信号柱に衝突

曜日・時間・天候	12月22日(月)・8時00分・晴
場所	バス停留所
道路の状況	乾燥
運転者	年齢45歳 運転歴5年8月
乗務開始～事故発生の乗務距離	19km
損害	信号柱折損(負傷者なし)
<b>事故概要</b> 当該運転者は6時15分に運行管理者の点呼を受け6時25分に出庫し、その後、所定のダイヤにより運行し定刻通り終点到着し乗客を降車した。その後、トイレに行くため降車し、バス前面にある非常コックの蓋を開け、メインスイッチを切った。駐車場所が下り勾配であったため、メインスイッチを切ったと同時に車両が動き出し、約36メートルを無人状態で走行し、進行方向にあった信号柱及びガードパイプに衝突し停止した。	
種別・形状	普通・リアエンジン
乗車定員	74名
当時の乗車人員	0名



・坂道発進補助装置

停車時に踏み込んだブレーキ力をブレーキペダルから足を離しても保持し、車両を一時的に停止させることができる装置